

書誌事項 Lint ver.1.2.4 の使用説明書

令和 6 年 7 月 21 日 綾木 健一郎

1. 何をするものなのか

書誌事項 Lint とは、意見書・手続補正書・上申書など、特許庁に提出する書類の書誌事項を検査するソフトウェアです。WORD 画面上で編集集中にシームレスにチェック可能です。

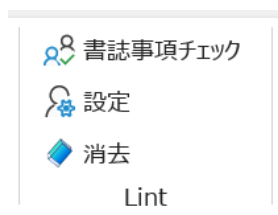
2. 動作環境

- ・ OS は、Windows 10 32bit 版、Windows 10 64bit 版、Windows 11 の何れかです。
- ・ Office365 同梱の Word または Word2019 で動作します。
- ・ ネットワークに接続可能な環境であることが必要です。

3. インストール

- ・ Microsoft Word を終了させて、setup.exe を実行してください。
- ・ Microsoft Word を起動して、AppLint リボンに「書誌事項チェック」ボタンなどが設定されているか確認してください。

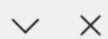
4. 操作画面



・ 特許情報取得 API のアカウントをお持ちの方は、「設定」ボタンをクリックして、特許情報取得 API のアカウント情報と、代理人の情報を設定してください。デフォルトでは弁理士法人磯野国際特許商標事務所の情報が格納されています。

- ・ 「書誌事項チェック」ボタンをクリックすると、開いている文書がチェックされます。
- ・ 「消去」ボタンをクリックすると、チェック結果のマーカとコメントが消去されます。

アカウント



APIアカウント

ID

パスワード

トークン取得パス

https://

キャッシュ有効日

トークン取得

OK

代理人

【識別番号】

【氏名又は名称】

【代表者】

【電話番号】

【ファクシミリ番号】

保存

3. 書式チェック機能の詳細

チェック対象の書類は以下です。特許と実用新案の法域で、かつインターネット出願ソフトにて提出可能な全ての書類が対象です。

- ・意見書、出願公開請求書、手続補正書、上申書、手続補足書、出願審査請求手数料返還請求書、既納手数料返還請求書、早期審査に関する事情説明書、早期審査に関する事情説明補充書、早期審理に関する事情説明書、早期審理に関する事情説明補充書、優先審査に関する事情説明書、出願審査請求書、国際出願翻訳文提出書、翻訳文提出書、回復理由書、信託事項変更届、信託による特許を受ける権利についての変更届、受託番号変更届、新規性の喪失の例外証明書提出書、優先権証明書提出書、優先権主張書、手続補完書、明細書等提出書、明細書等補完書、明細書等補完書取下書、出願放棄書、出願取下書、請求取下書、審理再開申立書、先の出願に基づく優先権主張取下書、特許料納付書、実用新案登録料納付書、国内書面、優先権証明請求書、証明請求書、ファイル記録事項の閲覧（縦覧）請求書、ファイル記録事項記載書類の交付請求書、認証付ファイル記録事項記載書類の交付請求書、登録事項の閲覧請求書、登録事項記載書類の交付請求書、認証付登録事項記載書類の交付請求書、新規性喪失の例外適用申請書、国内処理請求書、図面の提出書、特許願、外国語明細書、外国語特許請求の範囲、外国語要約書、外国語図面、特許請求の範囲、請求の範囲、実用新案登録請求の範囲、図面、実用新案登録願、実用新案技術評価請求書、要約書、明細書、代理人変更届、代理人辞任届、代理権変更届、代理権消滅届、包括委任状援用制限届、復代理権変更届、復代理人変更届、復代理人受任届、復代理人選任届、復代理人辞任届、復代理権変更届、復代理権消滅届、特許協力条約第19条補正の翻訳文提出書、特許協力条約第19条補正の写し提出書、特許協力条約第34条補正の写し提出書、特許協力条約第34条補正の翻訳文提出書、審判請求書、期間延長請求書、代表者選定届、代理人選任届、代理人受任届、誤訳訂正書、回答書、弁明書、受継申立書、出願人名義変更届、刊行物等提出書、世界知的所有権機関へのアクセスコード付与請求書、物件提出書
- ・各項目の並びが正しく、必須項目の欠落が無いかをチェックします。
- ・出願番号に紐づき、出願人名とその識別番号、代理人名とその識別番号をチェックし、Wordのコメントでチェック結果を表示します。出願番号を持たない願書などでは、識別番号と氏名または名称との対応をチェックします。
- ・チェック後には、「消去」ボタンをクリックして、チェック結果のコメントとマーカを消してください。

1. チェック例

3. 1. 手続補正書

【書類名】 □□□□□□□手続補正書[Ⓔ]
【あて先】 □□□□□□□特許庁長官殿[Ⓔ]
【事件の表示】 [Ⓔ]
□□【出願番号】 □□□□特願2020-8423[Ⓔ]
【補正をする者】 [Ⓔ]
□□【識別番号】 □□□718000266[Ⓔ]
□□【氏名又は名称】 □特許庁長官[Ⓔ]
【代理人】 [Ⓔ]
□□【識別番号】 □□□100099759[Ⓔ]
□□【弁理士】 [Ⓔ]
□□【氏名又は名称】 □青木□篤[Ⓔ]
□□【電話番号】 □□□03-5470-1900[Ⓔ]
【手続補正1】 [Ⓔ]
□【補正対象書類名】 □□特許請求の範囲[Ⓔ]
□【補正対象項目名】 □□請求項2[Ⓔ]
□【補正方法】 □□□□変更[Ⓔ]
□【補正の内容】 [Ⓔ]
□【請求項2】 [Ⓔ]
□請求項1のレンズ系を、書面に垂直でセンサ列方向軸を含む平面の左右両側に設けたことを特徴とする請求項1のハundsキャナ。[Ⓔ]
【手続補正2】 [Ⓔ]
□【補正対象書類名】 □□特許請求の範囲[Ⓔ]
□【補正対象項目名】 □□請求項4[Ⓔ]
□【補正方法】 □□□□変更[Ⓔ]
□【補正の内容】 [Ⓔ]
□【請求項4】 [Ⓔ]
□被写体の照明光源を、ハウジング上部に配した1次元イメージセンサの真下に設けハウジングに取付けたスイッチによって、左右両側端部のいずれか一方を照明するための光照射切替を行うことを特徴とする請求項2のハundsキャナ。[Ⓔ]

3. 2. 意見書

【書類名】□□□□□□意見書↵
【あて先】□□□□□□特許庁審査官殿↵
【事件の表示】↵
□□【出願番号】□□□□特願2007-035937↵
【特許出願人】↵
□□【識別番号】□□□□000004237↵
□□【氏名又は名称】□□日本電気株式会社↵
【代理人】↵
□□【識別番号】□□□□100109313↵
□□【弁理士】↵
□□【氏名又は名称】□□机昌彦↵
【発送番号】□□□□□□649980↵
【意見の内容】↵
□平成00年00月00日付の拒絶理由通知書により指摘された箇所については、平成00年00月00日に手続補正書の提出を行っており、本拒絶理由は解消されていると思われます。↵



B

BiLint

OK 出願済み案件

返信

B

BiLint

OK 特願2007-035937の出願人の識別番号

返信

B

BiLint

OK 特願2007-035937の出願人

返信

B

BiLint

OK 特願2007-035937の代理人の識別番号

返信

B

BiLint

OK 特願2007-035937の代理人

返信

B

BiLint

OK 拒絶理由通知書,20081028

返信

3. 3. 願書

【書類名】□□□□□□特許願↵
【整理番号】□□□□□□P0000003-1↵
【あて先】□□□□□□特許庁長官殿↵
【国際特許分類】□□□□A11B□□□1/11↵
□□□□□□□□□□A11B□□□2/11↵
【発明者】↵
□□【住所又は居所】□□東京都千代田区霞が関1丁目3番1号↵
□□【氏名】□□□□□□高橋 龜吉↵
【特許出願人】↵
□□【識別番号】□□□□718000266↵
□□【氏名又は名称】□□特許庁長官↵
【代理人】↵
□□【識別番号】□□□□100099759↵
□□【弁理士】↵
□□【氏名又は名称】□□青木 篤↵
□□【電話番号】□□□□03-5470-1900↵
【選任した代理人】↵
□□【識別番号】□□□□100123582↵
□□【弁理士】↵
□□【氏名又は名称】□□三橋 真二↵
□□【連絡先】□□□□□□担当↵
【手数料の表示】↵
□□【予納台帳番号】□□000000↵
□□【納付金額】□□□□1400↵
【提出物件の目録】↵
□□【物件名】□□□□明細書□1↵
□□【物件名】□□□□特許請求の範囲□1↵
□□【物件名】□□□□要約書□1↵
□□【物件名】□□□□図面□1↵



B

Blint

:不正な文字コードが使われています。

返信

B

Blint

OK 特許庁長官の識別番号

返信

B

Blint

OK 青木篤の識別番号

返信

B

Blint

OK 三橋真二の識別番号

返信

以上